

今後の検討の進め方について（案）

- 本検討会におけるこれまでの議論や国内外の税制全体のグリーン化に関連する最新動向等を踏まえ、次回以降、引き続き議論。

- 具体的には、以下の事項について、事務局による調査・分析や有識者へのヒアリングなどを行い、それらも踏まえ、今後の税制全体のグリーン化の推進方策等について、議論・検討を行うこととしてはどうか。
 - （1）エネルギー課税（地球温暖化対策のための税（温対税）を含む）
 - 温対税による環境効果等に関する調査・分析
 - 現行エネルギー課税による潜在的エネルギー削減・CO2削減効果に関する分析
 - 諸外国におけるエネルギー課税のグリーン化の最新動向に関する調査

 - （2）車体課税
 - 車体課税のグリーン化による環境効果に関する分析（自動車取得税を廃止した場合の環境影響など）
 - 諸外国における車体課税のグリーン化の最新動向に関する調査（欧州における車体課税の運用手法・効果・影響に関する調査など）

 - （3）その他の環境関連税制
 - 国内外におけるフロン、廃棄物・容器包装、森林環境保全、生物多様性保全、環境まちづくりに関連する税制の最新動向に関する調査

 - （4）経済・雇用・イノベーション効果関連
 - 税制のグリーン化による経済・雇用・イノベーション効果の把握に関する分析の整理・検討

- 上記のほか、今後の議論・検討を行うに当たって必要となる事項として、具体的に何か考えられるか。